

科目区分：総合科学科目

授業科目名	現代の生命像					学期	曜日	校時
英語名	Contemporary Views of Life and Death							
オーガナイザー名	上江田 一雄	単位数	2 単位	必修 選択	選 択	後期	木曜日	2 校時
授 業 担 当 教 官 名								
田原 靖昭（教育） 兼松 隆之（医学） 藤井 弘之（歯学） 生野 正剛（環境） 戸田 清（環境） 若木 太一（環境） 上江田 一雄（環境） 富永義則（環境）								
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
生とはなにか。死とはなにか。人間の最も根源的な問題である『生と死』の問題をめぐって、人間は太古の昔からさまざまな思索をめぐらしてきました。 この講義では、生命科学の最前線を多様な角度からわかりやすく解説することによって、現代における生命像を総合的に捉える視座を提供します。								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
教科書は使用しません。 随時、プリントおよび視聴覚教材を併用します。								
対象学生	成績評価の方法					教官研究室		
全 学 部	レポートで評価します。 「講義の概要・コメント」レポート（70%） 「参考図書」レポート（30%）							
授 業 計 画								
10月 7日（第 1回） 上江田：生命とは一物質科学的側面 10月14日（第 2回） 上江田：生命とは一熱力学的側面 10月21日（第 3回） 生野：法学から見た人間の生と死 1 10月28日（第 4回） 生野：法学から見た人間の生と死 2 11月 4日（第 5回） 藤井：かむ 11月11日（第 6回） 兼松：生・死と臓器移植 11月18日（第 7回） 田原：サバイバルな体力 1 11月25日（第 8回） 田原：サバイバルな体力 2 12月 2日（第 9回） 若木：中世・近世の死生観 1 12月 9日（第10回） 若木：中世・近世の死生観 2 12月16日（第11回） 戸田：優性思想と障害者問題 1月13日（第12回） 戸田：生命工学と環境問題 1月20日（第13回） 富永：健康と薬 1 1月27日（第14回） 富永：健康と薬 2								
1) レポートは、「講義の概要・コメント」レポートと「参考図書」レポートの2種類あります。 2) 「講義の概要・コメント」レポートは、全学教育事務室の指定のボックスに毎回提出してください。 締め切り日は、講義の翌週の水曜日午後5時です。 3) 各担当者の参考図書のリストを第1回目の講義の時に配付します。 4) 担当者の中から1人を選び、その担当者の参考図書を1冊読んで、講義との関連で「参考図書」レポートを作成し、学期末に提出してもらう予定です。「参考図書」レポートの詳細については後日お知らせします。 オフィス・アワーを特別に設けませんので、質問等のある受講者は、前もって電話で上江田の在室を確認してから来室してください。なお、電子メールで質問してもかまいません。 アドレス：kazuo-u@net.nagasaki-u.ac.jp								